

「私には あなたがある あなたがある」

高村 光太郎

『智恵子抄』（高村 光太郎著 角川春樹事務所）書誌NO. 0012279086

「手紙はやつぱりいけない。会つて下さい」

坂口安吾

『文豪たちのラブレター』（別冊宝島編集部／編 宝島社）書誌NO. 0014553804

「コヒシイ」

太宰 治

『文豪たちの書簡に学ぶ まいごころを伝える手紙』（雄鶏社 門倉 岬／著）書誌NO. 0000316172

「この頃ボクは文ちゃんが お菓子なら

頭から食べてしまひたい位可愛い気がします」

芥川 龍之介

『文豪たちのラブレター』（別冊宝島編集部／編 宝島社）書誌NO. 0014553804

「今日からご主人様と呼ばして頂きます」

谷崎 潤一郎

『文豪たちのラブレター』（別冊宝島編集部／編 宝島社）書誌 No. 0014553804

「恋しくて恋しくて、

早く會はないと僕はなにも手につかない」

川端 康成

『文豪たちのラブレター』（別冊宝島編集部／編 宝島社）書誌 No. 0014553804

「一度私を泣かせて見せて下さい」

有島 武郎

『文豪たちの手紙の奥義』（中川 越／著 新潮社）書誌 No. 0012083281

「生涯、君のもの」

アルチュール・ランボー

『ランボーの手紙』（アルチュール・ランボー／著 角川書店）書誌 No. 0080140000

「私の忠実な唯一の宝、私のすべてでいてください、  
あなたにとって私がそうであるように。」

ベートーヴェン

『ベートーヴェン 不滅の恋人』（青木やよひ）著 河出書房新社）書誌 NO. 0000489306

「君がため 惜しからざりし 命さへ  
長くもがなと 思ひけるかな」

藤原 義孝

『超訳と写真で旅する百人一首』（笠倉出版社）書誌 NO. 0013850943

「神様の名を呼ばぬ時は  
お前の名を呼んでいる」

八重 重吉

『I Love You の訳し方』（望月 竜馬／著 雷鳥社）書誌 NO. 0014224963

「もうはなさない、と思う」

寺山 修司

『寺山修司のラブレター』（笹目 浩之／監修 KADOKAWA）書誌 NO. 0013504545

「筑波嶺の みねより落つる みなの川  
恋ぞつもりて ふちとなりぬる

（あるかないかの想いでさえも 積もり積もつて  
今はもう 君のことがとても愛しい）」

陽成院

『超訳百人一首 うた恋い。』（杉田圭／著 KADOKAWA）書誌NO. 0012938468

「追っかけて来ようというような  
親切に云ってくれるおまえさんがあるのに  
外のものにかかりあつてなるものか」

森 鷗外

『妻への手紙』（森 鷗外／著 筑摩書房）書誌NO. 0000572098

「おれの様な不人情なものでも頻しきりに御前が恋しい」

夏目 漱石

『漱石先生の手紙』（出久根 達郎／著 講談社）書誌NO. 0010796388

「できることなら今すぐ飛んで行って、  
私の気持ち、心をお知らせするものを。  
ひと時も忘れることはありません」

山田 しづる

『戦地で生きる支えとなった15通の恋文』（稲垣 麻由美／著 扶桑社）書誌NO. 0013561610

「ぼくの心はこの世の人生、これはきみのもの。  
ぼくの魂はあの世の人生、これもきみのものになる。」

ヴィクトル・ユゴー

『この世でいちばん美しい愛の手紙』（マドレーヌ・シャプサル／著 ソニー・マガジズ）書誌NO. 0010645711

「いつも笑顔をありがとう。  
一生ついていきます。」

鈴木（大島） 美幸（森三中）

『拝啓 愛しき人へ』（マガジンハウス／編 マガジンハウス）書誌NO. 0011445410

「大変なことになった・・・君を愛してしまったんだ」

ジャン・コクトー

『恋愛書簡術』（中条 省平著 中央公論新社）書誌NO. 0012416950

「わたしはあなたのことをこんなにも愛していて、怖くありません。まあいいわ、何とかしますわ、おっしゃるようにな、あなたに情熱的な女でいますが、あなたにはそれを見せないようにします。」

女帝エカテリーナ二世

『恋文』（小野 理子 山口 智子著 アーティストハウス）書誌NO. 0011299695

「あなたの声を聞くことは、私のザクロ酒  
それを聞くことで、私は生きていける」

（ハリス・パピルス500より）

『ピエログリフで読む古代エジプト愛の歌』（小山 雅人監修 文芸社）書誌NO. 0012506369

「ありがとう、ありがとう。この世に生まれてきてくれて、私に真の美しさを体験させてくれて、ほんとうにありがとう」

吉本 ばなな

『ラブレターズ』(文藝春秋)編 文藝春秋)書誌 No. 00114036437

「こんなにあなたを愛しているので、何かあなたにあげるものはないかと、わが精神と心のなかをさぐってみるのだが、大したものは見あたらぬ、大きな愛のほかには。」

アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ

『ラブレターを読む』(中村 邦生・吉田 加南子)編 大修館書店)書誌 No. 0011765164

「私はあなたの豊かさに満たされあなたの栄光に支えられて生きている。」

なんであれあなたのために、最高の幸せを望みそのことを望むだけで、私は十倍も幸せだ。」

シェイクスピア

『シェイクスピアのソネット集』(吉田 秀生)訳 南雲堂)書誌 No. 0011593638

「わたしは花になりたい  
あなたがそつとやってきて  
わたしを手につみとつて  
あなたのものにしてくれる」

ヘルマン・ヘッセ

『世界の恋愛詩を読みかえす』（飯吉 光夫／訳・解説 いそつぷ社）書誌NO. 0012818333

「君のおかげで、ぼくは永久に暖かい光の中にいる。」

ロナルド・レーガン

『世界でいちばん愛しい人へ 大統領から妻への最高のラブレター』

ロナルド・レーガン ナンシー・レーガン／著 PHP 研究所（書誌NO. 0010057816



“ I Love You. ” = 「月が綺麗ですね」 夏目 漱石  
= 「死んでもいいわ」 二葉亭 四迷

『I Love Youの訳し方』（望月 竜馬/著 雷鳥社）書誌NO. 0014224963